

# きほく人奮闘記

萩森 司さん

はぎもり つかさ 25歳 上大野



日吉地区上大野出身の萩森司さん。オランダにあるホテルの和食料理店で料理の修行をしています。

高校卒業後、兵庫県の温泉旅館で調理師として働いていた萩森さんは、23歳の時、上司に腕を見込まれて「オランダに行って修行してみないか」との話を持ちかけられ、迷わず行くことを決意。萩森さんは「英語が話せないという不安はあったけど、自分の世界観を広げたかった」と当時を振り返っていました。

修行先のホテルはミシュランの一つ星認定店でもあり、その厳しさは並大抵のものではありませんでした。萩森さんと同じように修行に来た仲間が、2、3日で挫折して辞めてしまうこともあるほど。しかし萩森さんは「今の仕事は本当に楽しいです。契約期間があと1年間残っているのですが、終わってからもオランダに残って料理の勉強をしたいです」と今の仕事にやりがいを感じている様子でした。

今回の帰国は2年半ぶりで、久々に再会した家族と実家でのんびりと過ごし、オランダでの思い出などに花を咲かせたようでした。そして「やっぱり母の料理が一番おいしいですね」と笑顔で話していました。

## CONTENTS\_目次

002	<b>きほく人奮闘記</b> 萩森 司さん
	特集
003	防災に欠かせない <b>女性の役割</b>
	<b>Close up KIHOKU</b>
008	愛治地区どんど焼き／愛媛県警防災ヘリ対応訓練／国指定重要文化財善光寺薬師堂防火訓練／近永保育所保育参観 ほか
	<b>まちのニュース</b>
010	入院以外の医療費が一定額に収まる制度 スタート／平成23年度鬼北町工事入札結果／緊急速報「エリアメール」（災害・避難情報）の運用開始 ほか
	<b>句会</b>
	愛媛若葉ひろみ句会／広見短歌会
014	<b>食生活改善推進協議会</b>
	鶏肉と野菜のデミソース煮込み
	<b>Happy Birthday</b>
	3月生まれの元気っす
	<b>鬼北町暮らしの情報</b>
016	小形充電式電池のリサイクルについて／鬼北町公共建築物に関する方針策定について／あなたも国民年金を増やしませんか／少ない掛け金で大きな補償平成24年度交通災害共済／「子育て支援センターゆめぽっけ」4月オープン ほか
020	<b>ほくほく鬼北家族の絆</b> 清家卓也さん・智子さん・祥太くん・冴絵ちゃん



## 今月の表紙

好藤保育所で行われた節分ごっこ。自分たちが作った鬼のお面をかぶり楽しそうに遊んでいました。